

取扱説明書 100/200V MCI1形

商品名：モジュラーレス防水

調光
屋外 防湿



この取扱説明書は特注仕様を除く内容を除いて、特注品にも共用します。

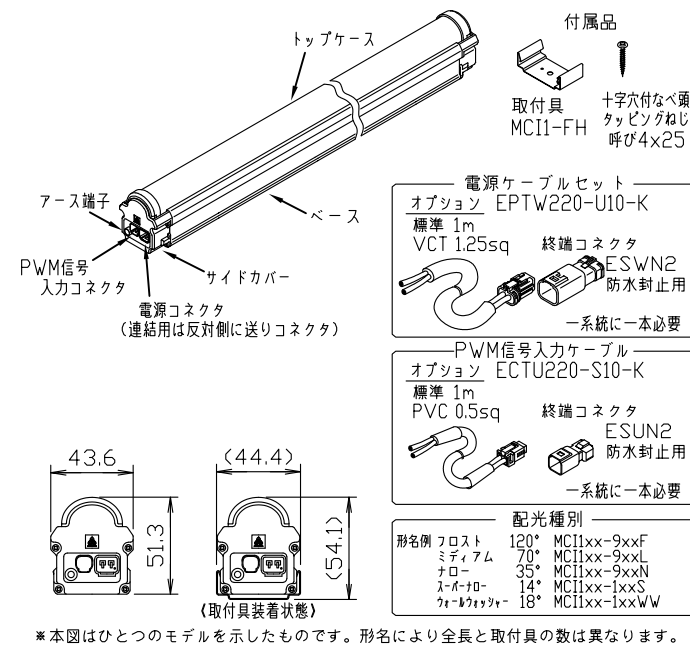
仕様

※100V/200V 屋内/屋外の防水仕様(保護等級 IP65. 浸漬・水中不可). 調光可.
 ※接続にはオプション電源ケーブル (1系統に1本), 調光にはオプションPWM信号入力ケーブル (1系統に1本) が必要.
 ※最大連結長は100V:25m・200V:50m

■本体			
形名	MCI106-#***	MCI109-#***	MCI112-#***
定格 100/200V	12.0W/12.0W	17.0W/17.0W	22.0W/22.0W
全長(mm)	606	894	1182
質量(g)	670 (F) 720 (L,N) 720 (S) 720 (W,W)	910 (F) 970 (L,N) 990 (S) 980 (W,W)	1130 (F) 1220 (L,N) 1240 (S) 1220 (W,W)
送りの有無	コネクタあり		
電流制御装置	電源内蔵/定電流制御 (光出力欠落なし/PWM調光)		
■付属品			
取付具・取付ねじ	2セット	3セット	
推奨取付ピッチ(mm)	530	820 (40x2)	1110 (55x2)

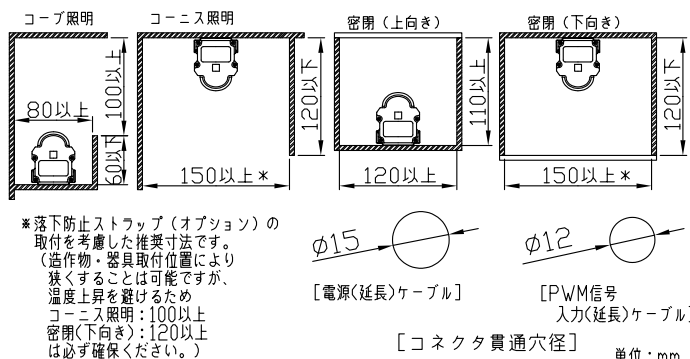
※ 形名#は数字 ※ 形名***: 1と2文字目は色温度(上2桁), 3文字目は配光タイプ.
 F: フロスト, L: ミディアム, N: ナロー, S: スーパーナロー, WW: ウォールウォッシャー
 ※ MCI1***-#***Eは端末仕様(送りコネクタなし)

各部の名称



警告 設置場所の制限

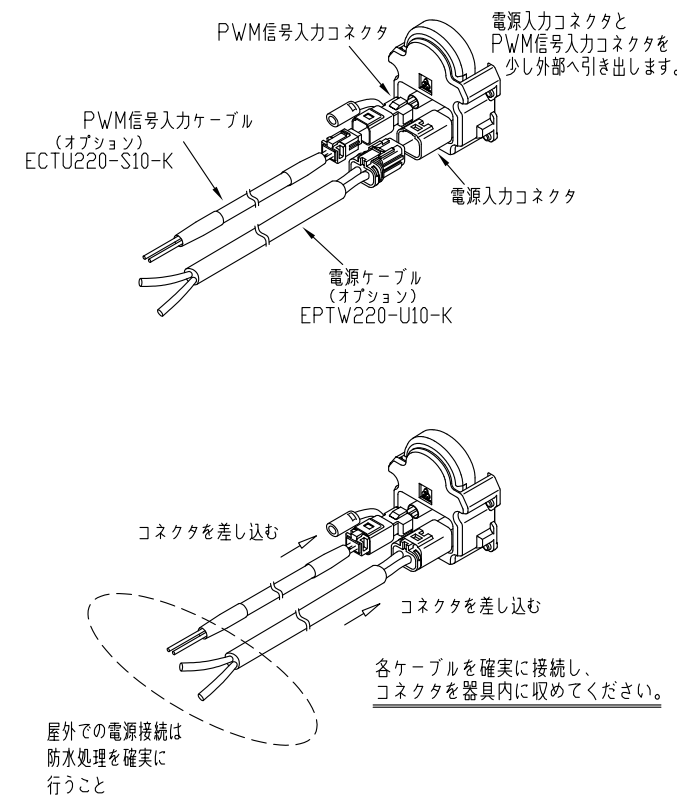
●器具の温度上昇を避けるため、下記寸法をお守りください。器具寿命短縮のおそれがあります。



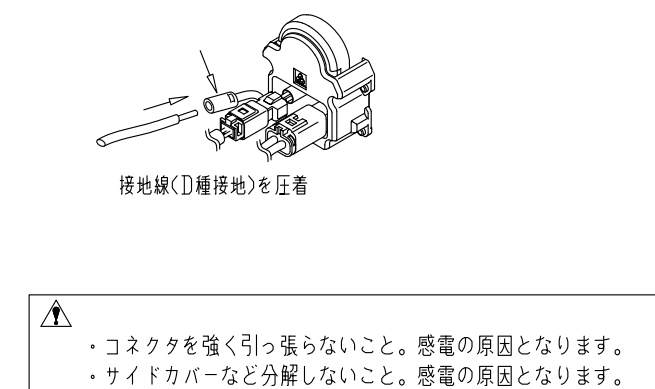
取付及び接続方法

- ⚠ 電気設備の技術基準に従って施工してください。
- ⚠ 接続等の施工は、法規に従って有資格者が行ってください。

- 出線の出る方向に障害物がないか、お確かめください。
- 1) 取付部の油分、水滴、ほこり等を除去してください。
 - 2) 器具の電源入力コネクタを少し外部へ引き出して、電源ケーブルを接続します。続いて器具のPWM信号入力コネクタを少し外部へ引き出して、PWM信号入力ケーブルを接続します。双方とも確実に差し込んでください。

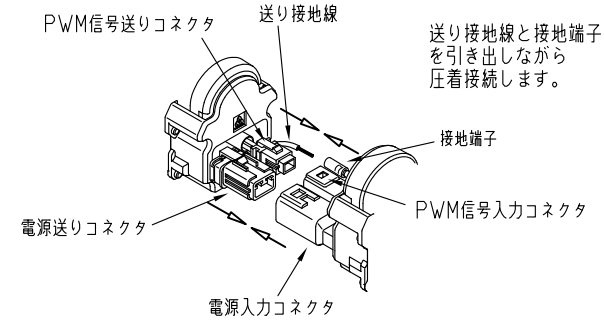


- 3) 接地端子をD種接地に圧着接続します。

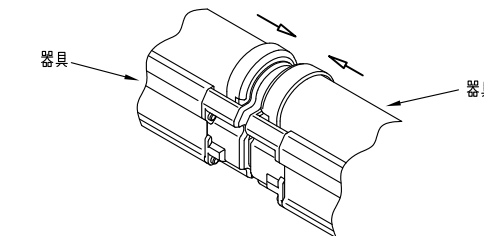


- 4) 連結接続は、相互のコネクタを少し外部へ引き出して、コネクタ相互を接続し、その後一方または双方の器具内にコネクタが収納されるように設置します。

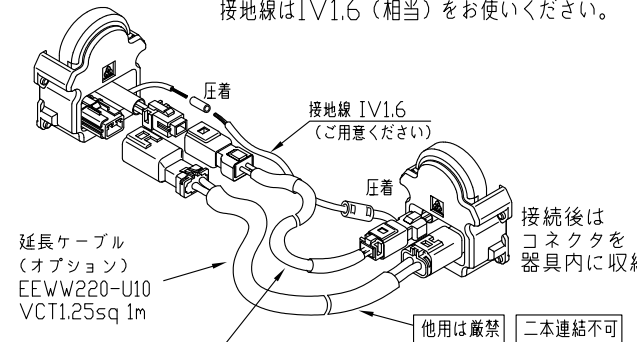
双方の送りコネクタと連結する入力コネクタを少し外部へ引き出しながら接続します。



一方または双方の器具内にコネクタを収納し、連結設置します。

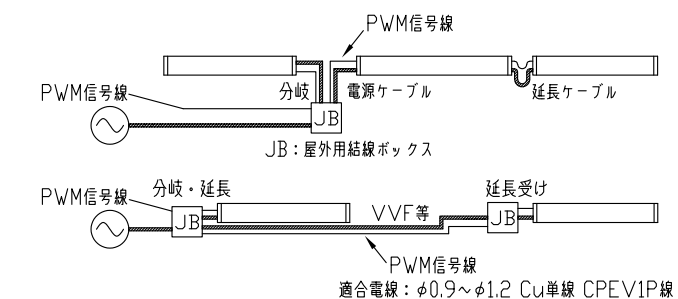


- 5) コーナー等の離隔連結接続は、延長ケーブルをお使いください。接地線はIV1.6 (相当)をお使いください。



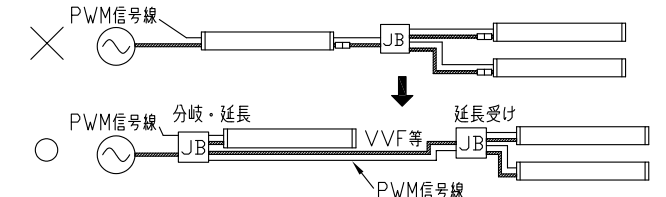
※延長ケーブルを切断して、分岐等をしないでください。

- 6) 電源分岐、または電源延長が必要な場合

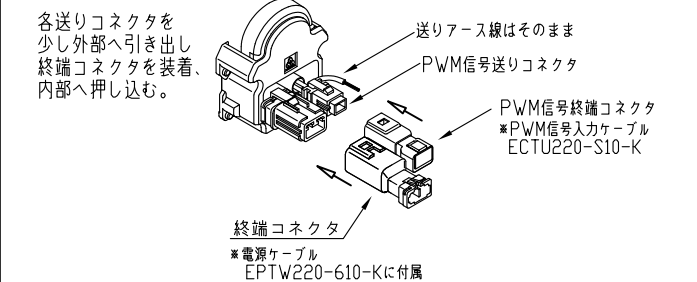


- ⚠ 分岐結線部は防水処理を確実にすること。感電の原因となります。

送り側の分岐配線はできません



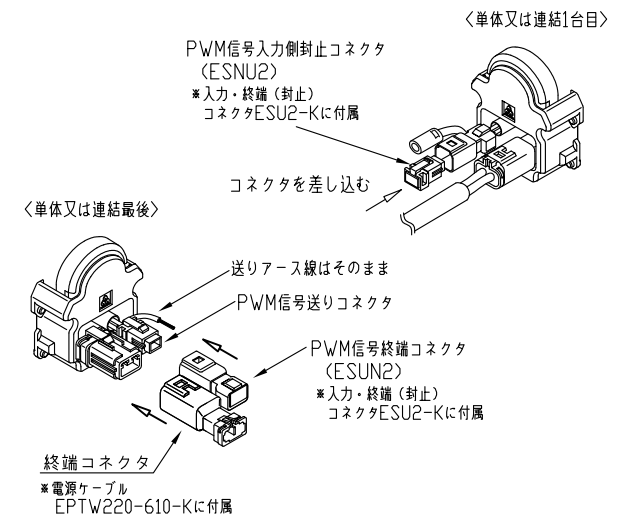
- 7) 連結しない送りコネクタには必ず終端コネクタを取付けてください。



- ⚠ 本製品以外を送りコネクタに接続しないこと。
- ⚠ 不完全接続は、発熱・発煙・発火、水の侵入による漏電、感電の原因となります。コネクタは確実に挿入接続してください。

- 8) 調光をしない場合は入力終端(封止)コネクタを使用してください。

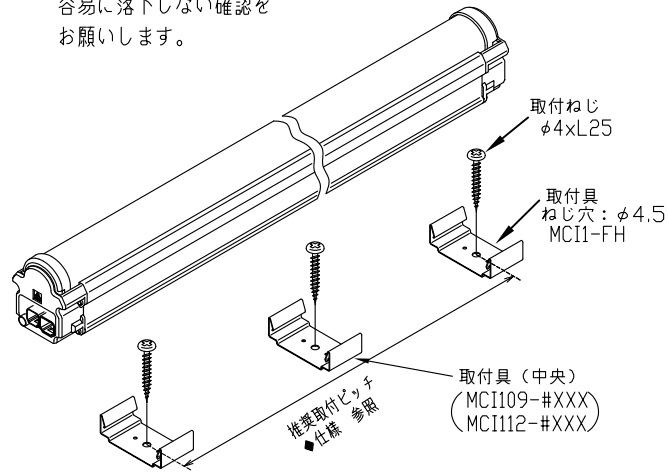
※調光をしない場合は、防水の為に必ずPWM信号入力コネクタ及びPWM信号送りコネクタを封止してください。単体の場合は、入力終端(封止)コネクタ ESU2-K(オプション)を使用してください。連結の場合は、1台目と最後の器具に入力終端(封止)コネクタを使用し封止の上、連結器具間は器具のコネクタを接続してください。連結離隔部については、PWM信号延長ケーブル EEUU220-S10(オプション)を使用して封止、または入力終端(封止)コネクタを使用し封止してください。封止したコネクタは器具内へ収納してください。



- ⚠ 封止コネクタが未接続の場合、水の浸入による漏電、感電の原因となります。

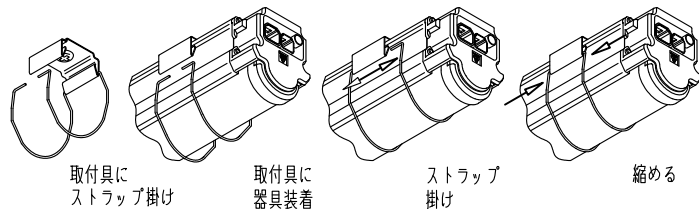
9) 付属の取付具での取り付け方法

※天井・壁面(横長<水平>,縦長<垂直>)取付の場合は、容易に落下しない確認をお願いします。



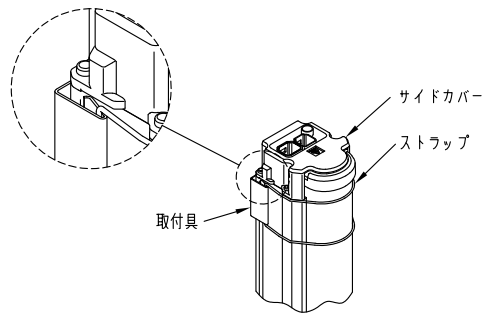
10) 落下防止ストラップ(オプション)の取付方法

天井・壁面(横長<水平>,縦長<垂直>)取付で落下被害が想定される所に設置される場合に使用ください。



11) 壁面 縦長<垂直>取付方法

サイドカバーが取付具に当たるように取付けてください。



◆調光接続(PWM調光)

- 1) PWM調光器で調光可能です。
- 2) 調光範囲は、標準で2-100%(光度基準)です。
※調光範囲は、調光器に表示される値(調光レベル)と異なります。調光器によっては範囲が狭くなる事があります。
- 3) 適合調光器
 - ・パナソニック製 NQ21506(負荷切替スイッチ「2」推奨) NQ20355, NQ21595U
 - ・ルートロン製 グラフィックアイQS+ PWMインターフェースGRX-PWM-JA

※連結取付け時に5%以下になると、同一品番および同一器具において明るさにバラツキが生じることがあります。その場合は、調光器の下限設定をバラツキが生じない明るさに設定してください。

※電源ノイズの影響や調光器との組合せ次第では、調光設定中に僅かなちらつきを生じることがありますが、故障ではありません。少しずらした位置でお使い戴くようお願いいたします。

※電源オンで一瞬点灯した後に調光点灯に移ることがありますが、故障ではありません。

※器具同士で調光の明るさに多少の差異を生じることがありますが、故障ではありません。

※器具同士で調光下限付近から明るくしていく際に、明るくなるタイミングに多少のずれを生じることがあります。

※器具同士で点灯タイミングに多少のずれを生じる場合があります。

※複数の調光器を使用した場合、相互影響により僅かなちらつきが生じることがありますが、その場合は、調光設定を少しずらした位置でお使いください。

※負容量などは、ご使用になる調光器の説明書に従ってください。

※本製品のLED電流は連続しており、光出力欠落はありません。従いまして、フリッカ現象(ストロボ効果)は生じません。

◆連結設置

1) この器具は最大下記の長さまで連結することができます。

最大連結長	100V/25m・200V/50m (オプション電源・延長ケーブル含む)
-------	---

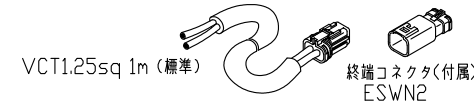
⚠ 最大連結長を越えないようにご注意ください。
最大連結長を越えすと、短絡等異常時の回路遮断遅延により、発煙・発火に至ることが考えられます。

定電流駆動により、末端器具光度低下はありません。

- 2) 器具同士密着状態で壁面を照射する場合は、連結部分の壁面に明るさむらが生じていないか、事前確認をお奨めします。むらが生じている場合は、壁面から器具を離して使用してください。
※推奨距離(壁面~壁面側 器具側面)
F:フロスト/L:ミディアム/N:ナロー..... 30mm以上
S:スーパーナロー/WW:ウォールウォッシャー..... 40mm以上
- 3) 狭配光タイプは器具間の設置ズレがあると光にむらが生じる場合があります。
- 4) 狭配光タイプの壁面(横長<水平>,縦長<垂直>)取付では、光にむらが生じる場合があります。
※狭配光タイプ:S:スーパーナロー/WW:ウォールウォッシャー

◆オプション

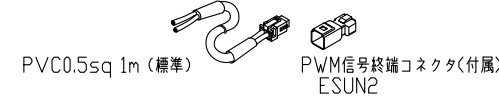
- 1) 電源ケーブル終端コネクタセット EPTW220-U10-K
一電源系統に、一本必須です。
延長ケーブルと連結しての使用はできません。



- 2) 延長ケーブル EEWW220-U10
器具間送り延長に使用します。
延長ケーブルの二本連結使用はできません。



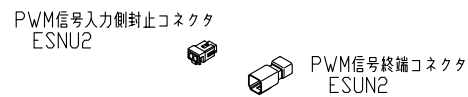
- 3) PWM信号入力ケーブル終端コネクタセット ECTU220-S10-K
PWM調光するのに一系統に、一本必須です。
PWM信号延長ケーブルと連結しての使用はできません。



- 4) PWM信号延長ケーブル EEUU220-S10
PWM調光の器具間送り延長に使用します。
延長ケーブルの二本連結使用はできません。



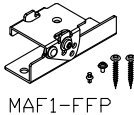
- 5) 入力、終端(封止)コネクタ ESU2-K
PWM調光をしない場合の防水の為使用します。
※必ずPWM信号入力側と送り側を封止してください。



- 6) 落下防止ストラップ



- 7) 傾斜取付具



◆その他の注意事項

- 1) トップケースは変形させると、元へ戻らなくなります。無用な力を加えないようにしてください。
- 2) 内蔵されているLED素子及び基板の交換はできません。
- 3) 器具の近くのラジオ・テレビ等に雑音が入る場合があります。ラジオ・テレビ等を離すか、雑音防止フィルタをいれてください。
- 4) LED寿命は明るさが70%になる設計値で、保証寿命ではありません。また、LED寿命は発光時間で規定しますが、器具寿命は設置経年で規定しますので、LED寿命に一致するとは限りません。設置経年寿命は、日本照明工業会の目安で8-10年です。
- 5) 雷の影響による故障低減のため、電源は屋内配線用の配電盤から供給してください。
- 6) ビデオや防犯カメラなどの映像に干渉する場合がありますので、採用にあたっては確認が必要です。
- 7) バーコードをご使用の場合、機種によっては光が干渉し読み取りできないことがありますので、採用にあたっては確認が必要です。
- 8) 同時翻訳機などの誘導無線をご使用になる場合は、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 9) 壁面に直近で設置する場合は、器具に近い壁面に明るさむらを生じていないか、壁との離隔での事前確認をお奨めします。
- 10) 電源電圧変動の影響によってちらつきが発生したり、消灯したりする場合がありますが、異常ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 11) 衝撃により内部のレンズ及びLEDが破損する場合がございます。その際は、器具交換が必要になりますので取扱にご注意ください。

⚠警告 設置上の制限

- 1) コネクタを露出させないでください。発煙発火の原因となります。
 コネクタを器具内に入れてください。
- 2) 器具間を離し器具内電線が露出する設置はしないでください。発煙発火の原因となります。
 器具が離れていますので、密接してください。
- 3) 送りコネクタに、当社指定以外の製品を接続しないでください。発煙発火の原因となります。
- 4) 屋側設置の場合は、豪雨時に上層階等からの雨水流れ込みによる浸漬懸念がありますので、庇や設置面から浮かすなどの対策を講じてください。
- 5) 軒下などに下向き設置の場合、取付面から雨水が入り込む環境では防水性が落ちます。雨水などが伝わらない方策を講じてください。
 雨水が伝わらないような方策 頭上設置の安全確認
- 6) 通路上部や高所等、落下被害が想定される所に設置される場合は、オプションのストラップ等で、即時落下しないように安全策を取ってください。また造営材強度に配慮する等、安全確認を十分行ってください。
- 7) 人が容易に触れないよう設置ください。